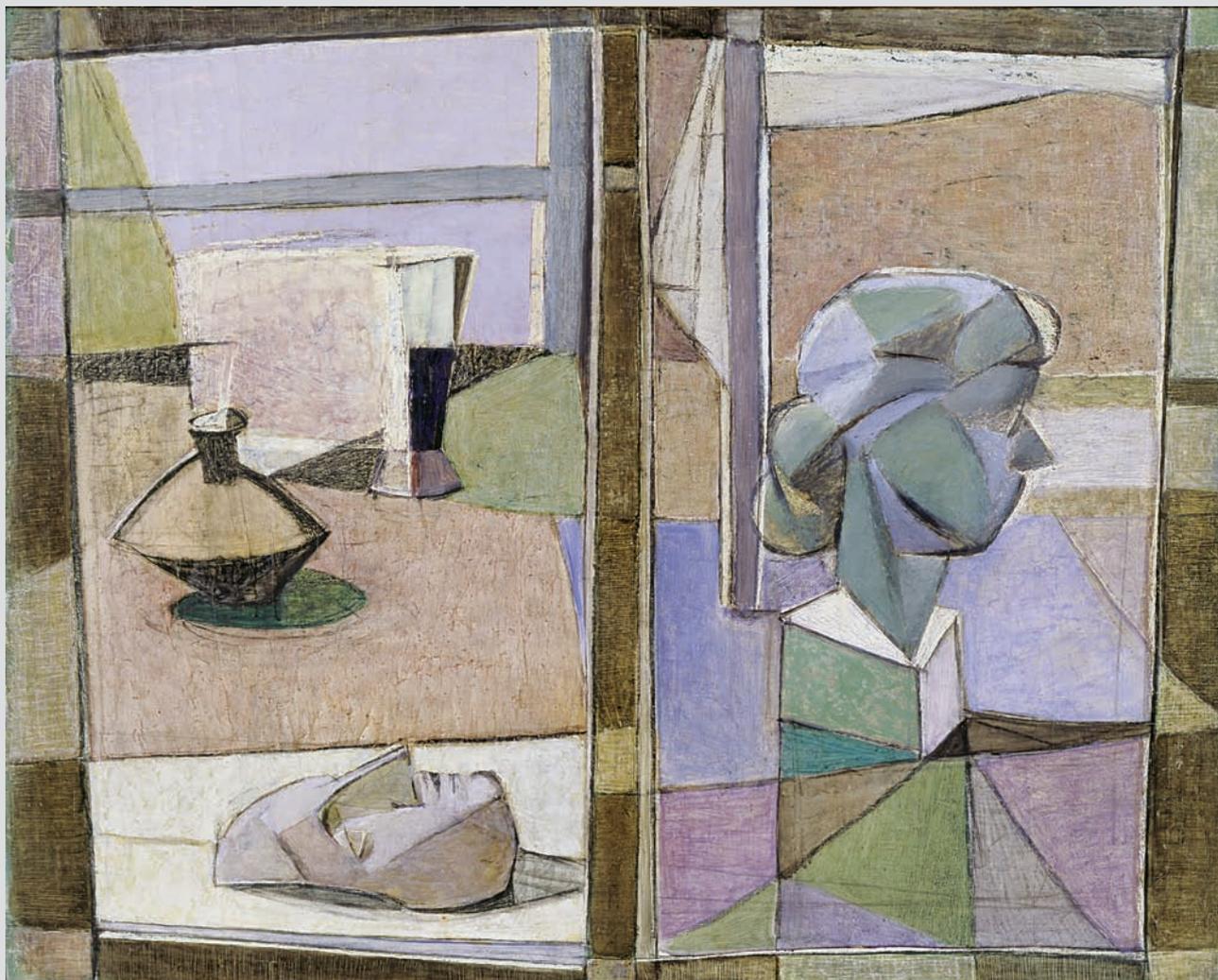


2017.7.1 第1186号
ISSN 0913-0217

発行人/長瀬 清
発行所/北海道医師会
〒060-8627
札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2017
7
月号



北海道 美の遺産

橋本 三郎 室内静物

北海道立函館美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成29年7月1日 第1186号

指標／ジェネリック医薬品	深澤 雅則	3
北海道医師会 公示・告示		6
医の倫理綱領		8
罷熊通信／特集 道内における医療連携ネットワークの現状と課題		10
北海道医歌人会詠草		40
税務相談室／接待・交際費 その2	中村 孝一	41
最新・医事紛争Q&A／モンスターペイシメント(2)	黒木 俊郎、加畑裕一郎	42
会員のひろば	吉田 一郎、廣田 賀之、木村 重治、森 雅樹 中江 重孝、佐藤富士夫、鈴木 達也、菊池 徹、針谷章二郎、高田 久士 一柳 伸吾、田中 長利、成田 吉明、三和 公明、新開奈保子、高橋 明 玉置 透、八十川武明、氏家 武、鈴木 孝浩、八木 知徳、山崎 弘文	44
ポラリスを仰ぐ北の大地から	吉田 肇、川上 康博	60
大通公園を望む窓辺から	藤井 美穂、久島 貞一	61
医学会・医学講演会等 開催情報		62
中央62 道南67 後志68 日胆68 空知69 道北70 北見72 道東72		
その他開催情報		74
訃報		75
新規指定医療機関		75
日医認定産業医制度研修会開催一覧		76
会議室／第4・5回常任理事会、第2回理事会		78
売貸医院・医師招聘情報		82
道医の動き		88
道医師国保の頁		89
季節風／津波と原発の被災地 福島から届けられた感謝状	橋本 洋一	94

お知らせ

国民生活センター「医師からの事故情報受付窓口」および日本医師会「健康食品安全情報システム」事業⁹／「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼⁹／「医師資格証」を持ちましょう⁷⁴／平成29年度看護師特定行為研修指導者講習会の開催⁸¹／全国医師会勤務医部会連絡協議会⁸⁵／特定健康診査に関するお知らせ⁸⁶／研修会等への託児サービス併設費用の助成⁹²／北海道医師会は、北海道に在住するすべての医師が利用できる女性医師等支援事業を推進しています。⁹²／グループ保険のご案内⁹³

北海道医師会会員数	8,353名 (+17)	うち日本医師会会員数	5,893名 (+14)		
A	2,461名 (-2)	B2	4,663名 (+18)	C2	134名 (-1)
B1	594名 (+3)	C1	107名 (±0)	C3	394名 (-1)

平成29年5月31日現在 () 内前月比

作品紹介

はしもと さぶろう

橋本 三郎 室内静物

1913(大正2)年～1989(平成元)年

函館市生まれ。

1950(昭和25)年頃の作品。油彩・キャンバス(79.8×99.6cm)。

1933年北海道庁立函館商業学校(現北海道函館商業高等学校)卒。1935年春陽展に初入選。1939年国展に初入選。国画会会員、全道展創立会員。1961年函館市文化賞を受賞し、記念回顧展を開催。1969年函館市民会館大ホール綴帳および、同館モニュメント制作。1970年道庁の依頼により北海道開拓記録画「晩成社

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立函館美術館
(函館市五稜郭町37-6 0138-56-6311)

の開拓」を制作。1973年渡欧し、パリ、南仏、スペイン、イタリアなどを旅行。1976年紺綬褒章を受章。1985年北海道文化賞を受賞。1988年北海道立函館美術館で「心象へ翔ぶ・橋本三郎展」開催。北海道の文化芸術の向上にも大きな役割を果たした。

何よりもまず、独自の視点や考え抜かれた構図が見事である。首像、顔の像、花瓶という別々のモチーフが、絶妙なバランスで1つの画面に構成されている。また、光を分解して様々な波長をやさしい色彩や配色で表現され、右側の首像の表情も哀愁漂う美しさを感じられる。画面全体から室内の静寂な空間や、ゆるやかに流れる時間をも実感できるような情趣溢れる作品である。